

2016年12月26日

リファインバース株式会社の株式売却について

株式会社産業革新機構（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝又幹英、以下INCJ）は、同社が保有するリファインバース株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 越智晶）の全株式について、このたび東京証券取引所マザーズ市場にて売却しましたことをお知らせいたします。

参考) 1. INCJ は、2014年1月14日に「タイルカーペットの循環型リサイクルモデルを実現したリファインバース株式会社への出資を決定」を公表しています。

URL : <http://www.incj.co.jp/PDF/1418032059.01.pdf>

2. INCJ は、2016年7月28日に「リファインバース株式会社 株式上場について」を公表しています。

URL : <http://www.incj.co.jp/PDF/1469604643.03.pdf>

リファインバース株式会社について

設立	2003年12月
事業内容	使用済タイルカーペットからの塩化ビニル樹脂リサイクル
本社所在地	東京都中央区
代表取締役社長	越智 晶
URL	http://www.r-inverse.com/

株式会社産業革新機構（INCJ）について

INCJ は、2009年7月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約2兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJ は、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

<本発表資料のお問い合わせ先>

株式会社 産業革新機構 企画調整 Gr 広報 入江、坂井
東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング21階
電話：03-5218-7202

[別紙]

1. 対象事業会社

リファインバース株式会社

- ・設立 : 2003年12月
- ・代表者 : 越智 晶
- ・所在地 : 東京都中央区
- ・事業内容 : 使用済みタイルカーペットからの塩化ビニル樹脂リサイクル

2. 支援決定概要

- ・支援決定金額: 5億円(上限)
- ・実投資額: 5億円
- ・共同投資家: 住之江織物、住友商事、ベンチャーキャピタル各社
- ・株式保有割合: 非公表
- ・支援決定公表日: 2014年1月
<https://www.incj.co.jp/news/assets/1418032059.01.pdf>
- ・投資ストラクチャー図:
<https://www.incj.co.jp/performance/upload/docs/1418032059.02.pdf>

3. 経緯

(1) 出資の経緯

リファインバースは、使用済みタイルカーペットの塩化ビニル樹脂の再資源化を事業とするベンチャー企業として、2003年12月に設立されました。

これまで、塩化ビニル樹脂は、焼却すると有害なダイオキシンを発生することから、リサイクルは商業的になりたらず、ほぼ全量が埋め立てによって廃棄されていました。リファインバースは、困難とされていた使用済みタイルカーペットのリサイクルを可能とする新たな技術を開発するとともに、タイルカーペットメーカーと業務提携を行うことにより、分離回収した樹脂をタイルカーペットの構成部品として再利用する塩化ビニル樹脂の循環型リサイクルモデルの商業化を目指しました。

INCJ は、リファインバースを支援することで、新たな循環型バリューチェーンを創出し、グローバルに展開できる新しい素材産業のモデルに誕生につながると判断し、2014年1月、同社の成長資金として5億円を上限とする出資を決定し実行しました。

(2) 事業の推移

リファインバースは、INCJ 出資後も順調に事業を発展させ、塩化ビニル樹脂リサイクルによる環境負荷低減に貢献しました。ナイロンのリサイクル技術にも着手し、実験室レベルから実証プラントレベ

ルまで進捗し、商業用プラント設備の設置を目指す段階にまで至りました。

(3) Exit に経緯・内容

順調な事業発展の結果、リファインバースは、2016年7月に東京証券取引所マザーズ市場に新規上場致しました。

4. 主務大臣(経済産業大臣)の意見

株式売却に際しては、公平・公正な手法による売却に努められたい。また、売却状況については、経済産業省に適時報告されたい。